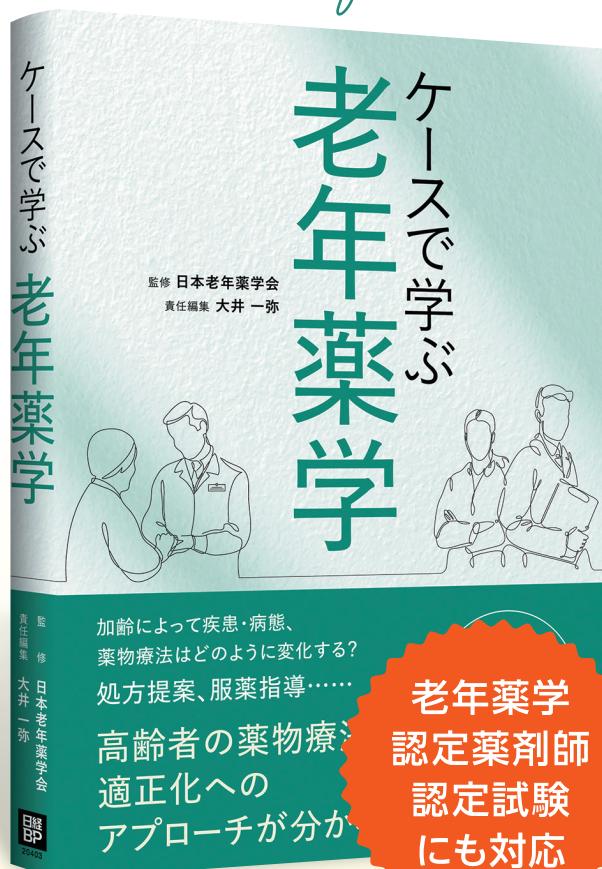


# ケースで学ぶ 老年薬学

超高齢社会で必要とされる薬剤師になるために!  
高齢者へ適切な薬物療法を提供するための現場対応力を磨く1冊。

加齢によってどのように変化する?  
処方提案、服薬指導…



高齢者は、加齢による身体的・精神的機能の低下により、複数の疾患を抱えることが少なくありません。「老年薬学」は、そうした多くの併存疾患、老年症候群を有し、日常生活に支障を来たした高齢者に対して、どのような薬物療法や薬学的介入を行うべきかについて、体系立てていく学問です。

本書では、「日本老年薬学会」監修のもと、高齢者に特徴的な病態、疾患について、加齢によりどのような生理的变化が生じるかについて、解説しています。

特に、高齢者に代表的な22の病態・疾患を取り上げ、具体的な症例を通じて、処方提案や服薬指導といった、薬剤師が現場で介入すべきポイントを分かりやすく紹介しています。

「老年薬学」の最前線に立つ執筆陣による、高齢者薬物療法の第一歩が学べる1冊です。

## 目次

- 序 老年医学と老年薬学**
- 1章 老年薬学とは**
- 2章 高齢者のみかた**  
高齢者総合機能評価/QOLの評価/認知機能の評価/栄養状態の評価
- 3章 老年症候群とは**
- 4章 高齢者における疾患と治療**  
心不全、虚血性心疾患/脳血管障害/高血圧・低血圧/肺炎、嚥下性肺疾患/COPD/糖尿病/脂質異常症/骨粗鬆症/ロコモティブシンドローム/消化器疾患/CKD/パーキンソン病/感染症/がん/皮膚疾患/褥瘡/ポリファーマシー/うつ/せん妄/認知症/便秘/排尿障害
- 5章 高齢者の介護と在宅医療**
- 6章 法律と制度**

日本老年薬学会 監修

大井 一弥 責任編集

■定価:5,280円(10%税込)

●2024年1月22日発行 ●B5判・320ページ

●ISBN:978-4-296-20403-8

お求めは、お近くの書店、  
インターネットから、今すぐどうぞ!

<https://nkbp.jp/dibooks>

